

ふたかみニュース

入所式

社会福祉法人ふたかみ福祉会

〒583-0841

羽曳野市駒ヶ谷106-1

発行責任者：寺村美知子

編集責任者：楠尾薫

TEL 072 (957) 4041

Fax 072 (957) 2215

E-mail: futakami@hi-ho. ne. jp

<http://www.futakamifukushi.sakura.ne.jp/>

4月2日に入所式が行われ、あらたに萩原快さんと5名の職員を迎えました。恒例の質問コーナーでは、好きな食べ物は何ですか？等の質問が寄せられ、萩原さんは揚げ物が好きと答えておられました。この日の給食は祝いメニューでお赤飯と萩原さんの好きな魚のフライでした。入所式の後、仲間達の待ちに待った体制の発表が行われました。今年度もみんな力で力を合わせて、一年元気に過ごしていきたいと改めて思いました。

大伴



ハッピー班に入った萩原快さんです（右）これからよろしくお願ひします☆



自治会選挙

2015年度の自治会選挙は6名の仲間が立候補しました。23日、24日には、立候補者の紹介と演説会を行いました。どの立候補者も熱い思いを訴え、それに応えるように仲間達もしっかりと話を聞いていました。28日に投票が行われ。その結果自治会長に塩野真理子さん、副会長に赤井智之さん、坂口康一さんが選ばれました。

大伴



左から坂口さん、塩野さん、赤井さんです。当選おめでとうございます☆



はびきの園の方針です。

去年頑張れた事は更に上を目指し、出来なかつた事は今年頑張ります。年々高齢化していくなかまをどう支えていくのか、学校を卒業してきた若い新しいなかまをどう受け入れていくのかといった課題があります。そして昨年度人数の多いグループを2分割しましたが、今後はどのような内容に進めていくのかも検討しました。

なかまの給料は検討しな
おし、より高く払えるよう
に収入を上げていく努力を
していく事を確認しました。
販売の機会を増やし、商品
を手にとってもらえるよう
に今までの物を更に工夫を
してお客さんに喜んでもら
えるようにしていきます。

なにかの活動をより多くの人の
目に触れるよ
うな機会も積
極的に作って
いきます。ま
た授産品を販
売するだけで
はなく、地域
から必要とさ
れている仕事



はびきの園

もより一層力を入れていきます。
労働だけではなく、いろいろ
な活動も生活を豊かにしてい
るに充実させていきます。自治
会活動も役割分担をしてより
きめ細かい活動ができるよう
にして、役員になった人が見通
しや責任感を持って取り組ん
でいけるようにしていきます。

就職をめざすなかまは就職後
も見通して、力強く生きて
いく為の力を付けてい
く事も大切にしていき
ます。重度のなかま
は家族や医療ともしつ
かりと連携をしながら
ら安全・安心・安楽
を大切に一日一日を
大切にしていきたいです。

それぞれの班の特
性に合わせて、昨年
度の総括を大切に
しながらより特徴のある班
グループを作っていけるよう
にしたいです。

来年は法人設立20周年を迎
えます。今まで積み重ねてきた
ことを大切にしながら、変えて
いく部分は今に合った形に変
えていけるようにしていきたい
と考えています。 関口

2015年度

グループホーム

障害のある方が家族と離れ、
日中は作業所や会社に通勤し
ながら夜は4か所のグループ
ホームで23名 男性17名、女性6名
の方が生活しています。

グループホームを利用する方
たちが人として成長し発達す
ることを大切にして、一日の仕
事を終え作業所や、会社から帰
りのんびり過ごす場所

「ホットできる場所」
になれるように、そ
して、ホームでの生
活が明日への活力に
なるように支援して
いきます。

一日の生活を振り
返って楽しく会話が
できる雰囲気作り、
栄養があり温かく、
季節に合った食事を
提供できるように心が
けます。そして、一人一人の健康
状態を保ち清潔で過ごせるよう
に、入浴の支援や身体状況や
生活リズムに気を配っていきま
す。夜間の体調変化なども早
く対応できるように見守りも大
切にしていきます。

健康面の支援（通院支援等）
の増加、土日祝日の余暇活動の

大西記念センター

保障などの課題が大きくなっ
ています。自分たちだけで抱え
込まず他の事業所、サービスも
連携しつつ障害のある方が暮
らしやすいシステム作りを考
えていきたいと思ひます。

〈暮らしの里〉

1日の利用人数も5床と小規
模ですが短期入所事業を「
トステイ」を始めて7年目の春
を迎えます。開所当初に比べ様
々な事業所の方が利用するよ
うになり、行政からの相談
も増えていきます。障害のあ
る方、家族にとつて、地域
で暮らす為に無くてはなら
ないものになってきていま
す。

運営面での不安定さ、職
員の不足などの課題はあり
ますが、障害のある方の暮
らしを守り、家族のレスパ
イト、緊急時の受け入れな
ど積極的におこない地域の社会
資源としての役割を担ってい
きたいと考えています。

以上の方針を大西記念センタ
ーは社会福祉法人 ふたかみ福祉
会の理念「かがやく命を大切に
する社会をつくりたい」にそ
って実践していきたいと思ひます。

泉谷

支援センターはるでは、羽曳野市からの委託で相談支援事業、国・府からの委託で障害者就業・生活支援センター事業の二つを行っております。

相談支援事業では、身体と知的に障害のある方からの生活にかかわる様々な相談をお受けしています。それに加えて、サービス利用には欠かせない障害程度区分認定調査やサービス等利用計画の策定も行っております。

また、地域自立支援推進会議の運営を担っており、地域課題・社会資源などの課題を抽出し、施策提言へとつなげていけるような会議を行ってまいります。

5月より新しく2名の職員を迎え5名の職員体制で、住み慣れた地域で障害のある方や家族等が安心して生活できるように、相談支援をおこなってまいります。

障害者就業・生活支援センター事業は、羽曳野市・松原市・藤井寺市にお住いの障害のある方（身体・知的・精神など）を対象に「働くこと」にかかわる様々な相談を5名の職員がお受けしています。

実際の支援としては、各種訓練機関の紹介や職場実習の紹介、

支援センターはる

ハローワークへの同行や面接同行などの就職活動の支援、就職後のフォローアップ支援などを行っています。

就労に向けた支援以外にも地域における就労支援ネットワークの構築のための活動も行っています。今年度は医療機関や行政機関、相談支援事業所なども含めた会議を開催して、圏域内の課題整理や課題解決に向けた連携を強めていきたいと考えています。

はるくらぶでは就職者の余暇活動の支援を行っています。最近では恋愛についての悩みを抱える相談者も多く、新しく恋愛についての座談会の開催も予定しています。

最後に、支援センターはるとしては、障害のある方が地域で生活していくためには、私たちのような支援職員だけでなく、より身近でちょっとした相談事ができたり、気にかけてもえらえるような近所さんの存在は欠かせないものだと思います。そんな近所さんを増やしていきたいような取り組みに力を入れていきたいと思っております。

（西岡）

事業方針

今年3月、高等部卒業に伴い、3名の利用者が巣立っていきました。2015年度は25名のスタートとなりました。小学生から高校生まで幅広い年齢層の子どもたちが元気にほまれっこに通っています。

これまで大切にしてきた同年代の横の繋がり、先輩、後輩の

縦の繋がりなどほまれっこならではの集団づくりを引き続き行っていく予定です。ただ、活動に関しては、年齢層やそれぞれの興味などニーズが幅広く広がってきており、活動内容によっては

グループを作るなど臨機応変に取り組んでいきます。

活動の目玉として今年度も年2回の日帰りバスツアーを予定しています。昨年度は琵琶湖散策、若草山散策を行いました。今年度はまだ未定ですが、楽しい取り組みになるよう企画して

ほまれっこ

いきます。今年4月、羽曳野市に西浦支援学校が出来き、校区が再編されました。それに伴い、放課後の送迎が大きく変わりました。実際にスタートするまでは不安もありましたが、現在はスムーズに送迎を行なっています。

今年度から羽曳野市の放課後等デイサービスの事業所が集まり、情勢や運営、各事業所の実践について情報共有できる機会を持つていきたいと考えています。

これから羽曳野市の中で事業所間のネットワークづくりに力を入れていきます。

（田邊）



2014年11月
バスツアー 若草山にて

春の福祉ビッグバザー



をはじめ遠方からも多くの方にお越しいただきました。合わせて、地域の方々から多くの物品のご提供をいただき、色んな方に支えられながらバザーを開催することができました。ご協力ありがとうございました。尚、バザー収益はふたかみ福祉会に寄付させていただきます。

ふたかみ福祉会後援
主催春の福祉ビッグバザーを4月18日、19日の2日間行ないました。1日目は汗ばむ程の陽気でしたが、2日目は開店するまでは雨が降っていました。しかし、無事にバザーを終えることができました。2日間とも地域の方々

後援会総会

日時：2015年5月16日(土)14時

場所：はびきの園

概要：○2014年度活動報告・会計決算報告

○2015年度活動(案)・予算(案)提出

今回、ゲストに松原フィールドフォークの皆さんに来ていただき、演奏を披露していただきます。時間は総会前の13:00~14:00です。他、何組かゲストに来ていただけるかも！この機会に素敵な演奏をお楽しみください♪

5月 自主製品販売予定

5日(火) 市民フェスティバル

10日(日) 葛井寺手作り市

10時~15時

12日(火)

食とみどりの技術センター販売

11時~13時

18日(月) 葛井寺販売

10時~14時

25日(月) 道明寺天満宮販売

10時~14時

28日(木) 滝谷不動尊販売

9時~14時

30日(土) みぐる市販売※

10時~15時

※場所(美具久留御魂神社)

- | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-------|------|------|------|------|-------|-----|------|------|------|------|-------|------|------|
| 安藤勉 | 細川直幸 | 農端博之 | 内本守浩 | 佐藤泉 | 高橋伸之 | 北野律子 | 梁誠一 | 重信豊和 | 平岡俊雄 | 井上忠志 | 上峠通男 | 片田登志子 | 駒沢任紀 | 丹羽和彦 |
| 古谷章 | 井川たつ子 | 森信幸 | 安井敏雄 | 福井良蔵 | 中島圭一 | 西田佐知子 | 栢山保 | 赤井俊文 | 松本茂樹 | 森慶一 | 荻野好美 | 山本等 | 鎌田修 | 松永匠 |
| 以上2口 | 以上3口 | 以上4口 | 以上5口 | 谷秀樹 | 菊池敏美 | 那須勝行 | | | | | 塩野貴司 | 佐野省三 | | |

15年度4月分の後援会入会
及び更新の方々(敬称略)



早いもので2015年も5月を過ぎようとしています。柏原市の大和川河川敷ではたくさんのおぼりが優雅に泳いでいます。ぜひ一度見に行かれてはいかがでしょうか。

編集後記

ありがとうございます。

785kg

【アルミ缶回収量】

松倉和代様

畑英作様

細川直幸様

であい様

ボランティア様

はびきの園家族会

以上1口

八木昭二様

松平美江子様

黒萩友一様

山口鋼一様

吉松誠治様

中筋美弥子様

以上1口

〈団体〉